

研究業績

西野寿章

(2019 年度～2022 年度)

【書籍】

- 日本都市センター編『森林政策と自治・分権－「連携」と「人材」の視点から－』日本都市センター、2023 年 3 月(「都市・山村連携と自治体の役割」を執筆分担)
- 高崎経済大学地域科学研究所編『地方製造業の躍進』日本経済評論社、2022 年 3 月(「高崎市製造業の現況と特性」、「包装機械、健康食品の開発:オリヒロ株式会社」を執筆分担)
- 田林明・菊地俊夫・西野寿章・山本充編著『日本農業の存続・発展』農林統計出版、2021 年 2 月(「大規模野菜産地の維持要因」ほかを執筆分担)
- 伊谷樹一編『地域水力を考える』昭和堂、2021 年 3 月(「地域・産業の電化過程と小水力発電」を執筆分担)
- 高崎経済大学地域科学研究所編『農業用水と地域再生－高崎市・長野堰の事例』日本経済評論社、2021 年 3 月(「近世における西新波堰流域村の米作条件と堰の管理システム」ほかを執筆分担)
- 西野寿章『日本地域電化史論』日本経済評論社、2020 年 3 月

【論文（査読あり）】

- 西野寿章「大規模野菜産地の維持要因－群馬県嬭恋村を事例として－」『地学雑誌』(東京地学協会)、128-2、301-321 頁、2019 年 4 月 20 日

【論文（解説論文・紀要等）】

- 西野寿章「山村における「田園回帰」に関する一考察－群馬県の山村における2地域の事例から－」、『産業研究』（高崎経済大学地域科学研究所）、58-2、1-19頁、2023年3月15日
- 西野寿章・鈴木耕太郎「長野堰の開削者と開削時期をめぐる一考察」補遺、産業研究（高崎経済大学地域科学研究所）58-2、69-76頁、2023年3月15日
- 西野寿章「高崎の商業発達史－高崎中心市街地の形成と変容をふまえて－」高崎経済大学ブックレット④、2021年3月15日
- 西野寿章・鈴木耕太郎「長野堰の開削者と開削時期をめぐる一考察」、産業研究（高崎経済大学地域科学研究所）56-1、16-37頁、2020年11月30日
- 西野寿章「田園回帰期における山村の現状と地域政策的課題」、産業研究（高崎経済大学地域科学研究所）56-1、38-52頁、2020年11月30日
- 西野寿章「山村における若者居住の現状と『田園回帰』」、地理65-6、20-27頁、2020年6月1日
- 西野寿章「戦後の縁辺地域における住民と協同組合による電気供給とその顛末(2)－北海道雄武枝幸町電気組合を事例として－」『産業研究』（高崎経済大学地域科学研究所）、55-1・2合併号、42-53頁、2020年3月15日

【学会発表】

- 西野寿章「田園回帰期における山村の動向と地域的課題」、人文地理学会大会、関西大学、2019年11月17日

【講演】

- 西野寿章「過疎山村のコミュニティ再生の基礎条件と地域政策的アプローチ」、令和4年度 過疎・山村地域活性化講演会、群馬県庁、2023年2月24日
- 西野寿章「再生可能エネルギーの地域的浸透を考える－市場経済下における社会資本整備の方向性の検討」第6回 再エネ講座公開研究会、京都大学、2022年11月28日

- 西野寿章「日本農村における電化とその利用—コミュニティと産業振興の視点から—」民族自然誌研究会 第95回例会、京都大学、2019年7月20日
- 西野寿章「日本地域電化史にみられる地域ガバナンス，エネルギーコミュニティと現代的応用への検討—戦前，戦後の内発的な地域電化から—」，アフリカの再エネ研究会(代表・兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学・西崎伸子教授)，2021年11月29日(オンライン)